

各 位

会 社 名 タツモ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 池田 俊夫
 (J A S D A Q ・ コード 6 2 6 6)
 問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 亀山 重夫
 電 話 番 号 0866-62-0923

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、この度「タツモグループ中期経営計画 (TAZMO Vision 2018)」を策定いたしましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 策定の背景と目的

当社グループにおきましては、平成 25 年 2 月 12 日に発表いたしました「タツモグループ中期経営計画 (TAZMO Vision 2015)」に基づき事業を展開してまいりました。平成 26 年 9 月には再建計画を策定し、業績の回復を最優先の課題とし、事業変革等の抜本的な構造改革、収益性の改善を図ってまいりました結果、中期経営計画最終年度である昨年度は、売上高におきましては計画未達でありましたが、経常利益におきましては計画を達成することができました。

当社グループといたしましては事業の更なる発展を果たすための重要な時期と定め、過年度の赤字要因を十分に分析、反省した上で現経営陣のコミットメント目標として新たに「タツモグループ中期経営計画 (TAZMO Vision 2018)」を策定し、今後の経営目標として展開してまいります。

2. グループ基本戦略

当社グループは、ユーザーの要求する性能の製品を、適切なタイミング、適切な価格で提供することを目指しております。そのような活動をすることで、最終的に社会に貢献することにつながると考えております。そのためには、全社員が先端の技術・情報を得るために、常に社是である「挑戦」の気持ちを持って行動しなければならないと考えております。今後もこの基本方針のもとに、多角的、グローバルな事業展開を積極的に行い、業績の向上を図り、企業価値を高めてまいります。

将来にわたる成長を実現させるための施策として、独自性のある装置 (性能、コスト、サービス) を着実に作り上げることに全力を傾け、顧客ニーズに対応し売上高を伸ばしてまいります。さらに、事業を見据えた研究開発に焦点を絞り、その効率を高め将来の収益確保を実践してまいります。

3. 数値目標 (連結)

	2016 年 12 月期	2017 年 12 月期	2018 年 12 月期
売上高	10,837	13,477	13,931
経常利益	691	840	1,043
経常利益率	6.4%	6.2%	7.4%

本資料に記載されている業績目標は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのためさまざまな要因により、実際の業績が目標ならびに予測と異なる可能性があります。

以 上